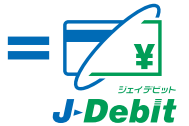


キャッシュカードでも
払えるんです。



J-D Lounge

J-Debit 会報誌 (季刊)

October 2006 (季刊誌 1・4・7・10月発行)

J-D Loungeは会員の皆様と協議会を結ぶ会報誌として、年4回の発刊を予定しています。

J-Debitについて自由に語っていただくラウンジのような情報誌を目指します。

vol.3

INTERVIEW

特集：「私とカード社会」

お店のレジでお釣りをもらっている「時間」が
もったいない。
なんとかならないかと思っていたら、
J-Debitがあったんですね！

歌手 ペギー葉山

ハンドバックの中には、いつもカードが10枚ほど入っています。カードが増えるたびに暗証番号も増えるので、覚えるのがちょっとたいへん。

舞台での堂々とした姿が印象的な歌手のペギー葉山さん。意外なことにスーパーやデパートなど買い物へも気軽に出かけていくとのこと。キャッシュカードやクレジットカード、ポイントカード等、所有しているカードもさまざま。1955年にアメリカではじめて「カード」を知ったというペギーさんは、カード社会にどのような感想をお持ちでしょうか。

〈プロフィール〉 ペギー葉山さん

東京生まれ。青山学園女子高校在学中クラシックを習い、ポピュラージャズに転向。1952年にキングレコードからデビューし、現在も第一線で活躍。1958年の「南国土佐を後にして」は100万枚を超える大ヒットとなり、以後も「学生時代」「ドレミの歌」など数多くのヒット作とすばらしい歌唱力で人々を魅了している。



日本はすっかりカード社会になりましたね。 私が現金を出すのはスーパーのレジ、あとはほとんど

カードのお客番号をノートに全部控えています。

毎年秋になると、CDを発売するのが恒例になっています。今年の作品は、ヒットソングとアメリカンポップスなどを集めたもの。これまでレコーディングしてきた膨大なソースの中から自分で選曲しています。舞台では、菅原洋一さんと「いい歌いい曲50年」を全国またにかけて行きます。これはもうライフワークですね。

舞台の上は天気と同じで、何が起こるかわかりません。でも、どんなハプニングがあってもそれをお客様に感じさせちゃいけないものなのです。そういえば、菅原さんとの舞台ではありませんが、楽屋でお財布を盗られてしまったことがありました。現金やカードを全部失って…カード会社に片端から電話して事なきを得たのですが、悔しかったのがお財布。ニュージーランドでみつけた、すごくお気に入りのもので、いまだにお財布の夢を見るほどです。

この件があって以来、カードのお客番号はノートに全部メモしておくようになりました。カードを紛失しても、迅速に対応してもらえるからです。



アメリカで「カード」というものの存在を知りました。

私がお始めてアメリカへ行ったのは1955年。当時、日本にはカードというものはほとんどありませんでした。ところがホテルでもデパートでも、買い物をするたびに「チャー



ジorキャッシュ？」と聞かれるのです。チャージって何だろうと思って周囲を気にしていたら、カードを出してサインしている。そこでお始めてカードの存在を知りました。

今はもう、日本は完全にカード社会になりましたね。銀行のキャッシュカードだけでなく、デパートの会員カードやクレジットカード、家電のポイントカードなど、10枚ほどをいつもハンドバックに入れて持ち歩いています。

カードは便利ですが、1つだけ困るのはカードが増えれば増えるほど覚えなければ行けない暗証番号も増えること。全部同じって訳にはいかないし、誕生日などは避けた方がいいといいますものね。なんとかならないかしら。

どカードを利用しています。

みんながJ-Debitを使えばレジ待ちも
なくなりますね。

私は主婦もしていましたので、普段の買い物から、郵便局も銀行も自分で行きます。デパートでは会員カードをよく使います。ポイントが溜まるのはうれしいですね。現金を使うのは、スーパーくらいかな。でもレジに並んでいると、会計してお金を出して、お釣りをもらって…という手間が面倒。もっと素早くレジが終わらないかな、時間ももったいないと思っていたのですが、J-Debitがあった！みんながJ-Debitを使えば、レジの時間もずいぶん短くなるでしょうね。

お釣りといえば、外国の小銭を今もたくさんもっています。現金で支払った時に、いくらなのか、どの硬貨を出せばいいのかわからなくて、つい大きなお札を出してしまいます。すると、お釣りがどんどん増えていきます。日



残高を知った上でカードを使えば無駄づかい
もしません。

銀行のキャッシュカードはずいぶん便利になりましたね。わざわざ窓口やATMに並ばなくても、電話で残高などがわかるでしょ。J-Debitを利用する場合は、やはり自分の残高がいくらあるか知った上で使わないとダメでしょうね。「これだけ残っているから、これだけ買い物できる」ということを考えながら使えば、無駄づかいもしません。クレジットだと「支払いはどうせ1カ月後だから」と気持ちがゆるむことがありますね。

私は買い物する時、デパートなどでよく下見をします。欲しいと思っているものが普段どれくらいの値段なのか知っておきたいからです。そして、セールになったら買いに行きます。安く手に入るのはうれしいですね。「知っておく」ことは買い物の基本だと思います。



ヘギー葉山全曲集
近日発売

本の1円は軽いからいいけれど、ユーロになる前のイタリアでは硬貨がとても重くて困りました。お財布がパンパンにふくれてしまって…今は海外でもカードしか使いません。

キャッシュバックが好評！

「J-Debit 使ってトクトクキャンペーン」

● J-Debit 使ってトクトクキャンペーン '06冬 を開催します！

ご好評いただいた夏のキャンペーンに続き、ご利用者へキャッシュバックを行う冬のトクトクキャンペーンを実施いたします。ボーナスやクリスマス商戦、初売り商戦が繰り広げられる11月から1月。J-Debitのトクトクキャンペーンを、お客様獲得にお役立てください。

J-Debit 使ってトクトクキャンペーン '06冬

● キャンペーン期間

2006年11月1日(水) ~ 2007年1月31日(水)

● プレゼント内容

10万円を20名様、2万円を30名様、1万円を90名様、5千円を700名様にキャッシュバック！

● 応募方法

応募ハガキ、パソコンのサイト、携帯電話からお申込みいただけます。



ポスター

※10月中旬に、ポスター、応募ハガキ兼用リーフレットを、全加盟店・金融機関に発送いたします。店頭へポスター等を展示して、J-Debitのご利用をお客様にぜひお勧めください。



交通広告

● セキュリティ監査が、Webで対応可能になりました。

J-Debitの安全性の維持・向上を目的に年1回実施

J-Debitの直接加盟店・情報処理センター様に対し、安全性の維持・向上を目的に、アンケート形式による質問を行っています。従来は、質問表を郵送して実施していましたが、今年から日本デビットカード推進協議会のホームページに用意した「セキュリティ監査報告書」にてご対応いただくことができるようになりました。右のバナーからアクセスしていただければ会員番号でお入りいただけます。(通常の会員ページからもお入りいただけます)

回答期限：10月31日までにお願いいたします。

※ホームページからご対応いただけない場合には、従来同様「セキュリティ監査報告書」を郵送いたしますので、ご連絡をお願いいたします。又、すでにご回答いただいた会員様に感謝申し上げます。



<http://www.debitcard.gr.jp/>

デビットなるほど講座… ICキャッシュカード

普及が進むICキャッシュカードと、端末による読み取り方法について

ICキャッシュカードの発行状況

キャッシュカードの不正利用を防止するセキュリティ対策のために、偽造困難なICキャッシュカードを発行する金融機関が増加しています。すでにICキャッシュカード対応のATMも数多く設置されるようになりました。

2006年5月～6月、金融機関(一部業態センターを含む)を対象に「ICキャッシュカード等に関するアンケート」を実施し、453/509金融機関(回答率89%)からご回答をいただきました。

それによるとICキャッシュカードの導入については、図1に示す通り56行が既に発行済みであるなどほとんどの金融機関が前向きであり、「発行せず」はわずか18行という結果となっています。

具体的な数字の回答があった金融機関の合計発行枚数は、2006年春時点で約73万枚以上となっており、2007年3月末には約276万枚以上に達する見込みです。今後ますます身近になってくることが予想されます。

図-1 ICキャッシュカードの導入状況

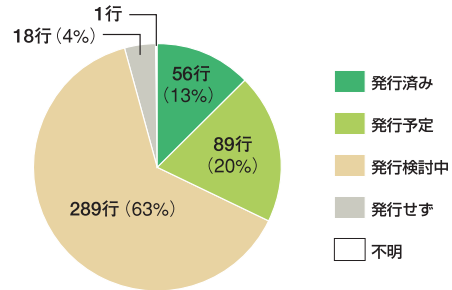
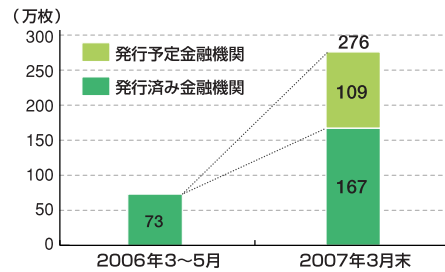


図-2 ICキャッシュカードの発行実績と見込み



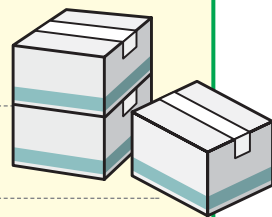
J-Debit端末でのICキャッシュカードの読み取り方

ICキャッシュカードをご利用される時にはJ-Debit端末の種類により、下表のとおり操作方法が異なります。まず設置されている端末の機種をご確認下さい。特に最近では、ICキャッシュカードとICクレジットの一体型カードを発行される金融機関が多く、ICクレジット端末が普及してきていることから操作される時にはご注意ください。

端末の種類	操作例	操作方法・注意すべき事項
磁気カード対応端末 (デビット・クレジット)		<ul style="list-style-type: none"> ●ICキャッシュカードに付いている、磁気ストライプ部分を読み取って処理して下さい。 ●従来の磁気ストライプ型キャッシュカードと同等のお取引が可能です。
ICカード対応端末 ICクレジットカード対応のみで、ICキャッシュカードは非対応		<ul style="list-style-type: none"> ●従来通りICキャッシュカードに付いている磁気ストライプ部分を読み取って処理して下さい。 ●ICカード読み取り部にICキャッシュカードを挿入しても対応する機能がないためエラーとなりますのでご注意ください。
ICカード対応端末 ICキャッシュカードとICクレジットカードの両方に対応		<ul style="list-style-type: none"> ●端末のICカード読み取り部にICキャッシュカード(ICチップ側)を挿入して処理して下さい。 ●ICキャッシュカードの磁気ストライプ側を読ませると、セキュリティの観点からICカード側での処理を促すようエラーとなりますのでご注意ください。

ヤマト運輸株式会社

4万人以上の全セールスドライバーが 端末を所持し、『宅急便コレクト』に対応。



クロネコヤマトの宅急便で知られるヤマト運輸では、モバイル端末を一新するのに伴い、J-Debitに対応したピンパッドを導入。お客様の目の前で全セールスドライバーが間違いなく決済できるように、独自のインターフェイスを開発するなど、宅急便コレクトでの利用拡大に備えています。



左：国府田 和宣氏 右：海藤 和之氏

●カード決済を練習するアプリケーションも開発。

通信販売等で購入した商品を、届いたその場でカードや現金で支払い、受け取ることができる宅急便コレクト（代金引換サービス）。ヤマト運輸では2001年にJ-Debitの加盟店になった際、まずJ-Debitに対応したモバイル端末を5台ほどテスト導入。2004年から5年にかけてハンディ端末装備一式を一新した機会に、全セールスドライバーにJ-Debitとクレジットカード決済ができるピンパッドを配備しました。その数約4万台。

「実は宅急便コレクトの内訳を見ると、ほとんどが現金でのお支払いとなっています。J-Debitやクレジットカードによるお支払いは2%程度という割合になります。



全体からみるとわずかに思えますが、J-Debitとクレジットカードを選択できるピンパッドを配備してから宅

急便コレクト取扱個数の伸び率が高くなっているのは事実です。コレクト増送キャンペーンを実施した6月は、もう少し数字が伸びているかもしれませんね」（情報システム部システム開発課係長 海藤氏）

これだけ多くの端末があり、それを扱うドライバーがいて、使い方がわからなくなることはないのでしょうか？

「ピンパッドによる決済は間違えることのできない作業です。お客様の目の前で処理するため、何度もやり直すわけにはいきません。ユーザーインターフェイスを従来のものから大きく変え、画面でドライバーを誘導できるような仕様になっています。ドライバーが、カード決済を練習するアプリケーションもあります」（情報システム部システム開発課係長 国府田氏）

今後は特に消費者のカード保有率が高く物流の動きが激しい関東圏では、現金決済からカード決済へと消費者の決済スタイルが変化していくのではないかという見通しがあります。宅急便コレクトの現金決済にJ-Debitがどこまで代わることができるのか、動向から目が離せません。

ヤマト運輸株式会社

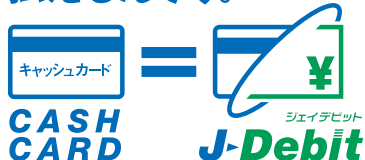
〒104-8125 東京都中央区銀座2丁目16番10号

TEL.03-3541-3411

<http://www.kuronekoyamato.co.jp>

会員の皆様からのJ-Debitに関するご質問や本誌に掲載して欲しい内容等、ご意見をお待ちしています。電話、FAX、メールなどでお気軽にお寄せください。

キャッシュカードでも
払えるんです。



日本デビットカード推進協議会 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-2NTT DATA大手町ビル10F

TEL:03-3243-0781

URL <http://www.debitcard.gr.jp/> メールアドレス: info@debitcard.gr.jp

月～金 9:30～18:00 (祝日・振り替え休日ならびに12月29日～1月3日は除く)